

岩手県県政記者クラブ } 同時発表
宮古市 }

陸中海岸国立公園浄土ヶ浜地区の一部供用開始について（お知らせ）

～東日本大震災からの復興に向けて～

平成23年7月25日(月)
東北地方環境事務所
所長：鳥居 敏男
国立公園・保全整備課
直通：022-722-2874
担当：西村課長
松崎自然保護官

《概要》

陸中海岸国立公園の利用拠点である浄土ヶ浜地区（岩手県宮古市）は、東日本大震災により甚大な被害を受けましたが、このたび安全の確保ができた海岸歩道の一部供用を開始することとしました。あわせて、地区内で実施される各種取り組みについて報告します。

岩手県から宮城県にかけて南北180kmに及ぶ陸中海岸国立公園は、平成23年3月に発生した東日本大震災により、全域にわたって甚大な被害を受けました。浄土ヶ浜地区においてもレストハウス、観光船遊覧施設、海岸歩道等、多くの施設が津波により破損・流出したほか、奥浄土ヶ浜の石浜形状も大きく変動しました。

早期の復旧に向けて、がれきの撤去や施設の安全点検、観光遊覧船等民間事業者の営業再開に向けた取り組み、また地域住民による清掃活動等、官民一体となった復旧作業が進められ、このたび一部供用を開始することとしました。

環境省では引き続き、浄土ヶ浜地区を安全かつ安心して利用することができるよう、トイレや海岸歩道等の復旧・再整備について、岩手県や宮古市の協力を得ながら取り組んでまいります。

1 供用可能な区域について（別添図面参照）

○環境省浄土ヶ浜ビジターセンター《供用中》

浄土ヶ浜地区の自然や陸中海岸国立公園の自然や伝統文化等を紹介している施設です。

○岩手県立水産科学館《供用中》

三陸漁業の歴史や、サケやアワビ等の養殖技術等の資料等を展示している施設です。

○海岸遊歩道、展望台等《海岸遊歩道は今回一部併用開始、展望台他一般歩道は供用中》

海岸遊歩道については、以下の2区間を供用します。

- ・ マリンハウス前から観光遊覧船発着場
- ・ 砥石浜から奥浄土ヶ浜

※上記の2区間以外は、安全が確保されておらず立入禁止です。

なお、今後、災害復旧工事を継続的に実施する予定です。

その他の供用中の歩道、展望台は別添図面参照。

○駐車場等《一部供用中》

使用できる駐車場は第1駐車場及び第2駐車場のみです（第3駐車場は使用できません）。

○トイレ《一部供用中》

- ・マリンハウス前及びレストハウス前に各6基の仮設トイレを設置しています。
- ・ビジターセンター、水産科学館、第1駐車場の各トイレが使用可能です。

○その他、国立公園事業施設であるマリンハウス、レストハウス、観光遊覧船は営業中。詳細は、別添図面を参照ください。

2 海岸遊歩道の通行止めによる代替バスの運行について

宮古市では、観光遊覧船乗り場やマリンハウス及び奥浄土ヶ浜への移動を確保するため、浄土ヶ浜周遊ボンネットバスを運行しています。

①運行期間

7月16日～8月16日の毎日（32日間）

8月17日～10月31日の土日祝日（25日間）

②運行経路

第一駐車場～マリンハウス分岐点～奥浄土ヶ浜～第三駐車場前～

第二駐車場～第一駐車場

③運行本数 1日14本

3 浄土ヶ浜地区での関連する取組み

(1) 清掃活動への協力依頼

浄土ヶ浜に漂着するゴミ類の回収を進めるため、関係機関・関係団体による清掃活動を実施します。震災以前の美しい自然景観を取り戻すためには多くの方々の協力が必要です。ホームページで随時実施案内をしていますので、みなさんの参加をお願いします。

(東北地方環境事務所ホームページ <http://tohoku.env.go.jp/>)

○国立公園クリーン作戦

・8月7日（日）8：00～9：00、集合場所：浄土ヶ浜第1駐車場

・関係団体、地域住民、一般ボランティア等による清掃活動を実施します。

(2) 自然ふれあいイベントのご案内

①浄土ヶ浜ビジターセンター（環境省）

7月30日～8月21日の期間、自然ふれあい体験等のイベントを実施します。館内では常時クラフト教室等を体験できます。詳細は環境省ホームページ参照。

②県立水産科学館（岩手県）

浄土ヶ浜等の磯辺で観察できる生物を特別展示します。夏休み期間中は実際に触って体験できるコーナーも設置予定です。

また、8月前半の週末には、夜の水族館体験等を開催予定。

[関係機関・問い合わせ先]

- | | |
|------------------|------------------|
| ○環境省宮古自然保護官事務所 | TEL：0193-62-3912 |
| ○環境省浄土ヶ浜ビジターセンター | TEL：0193-65-1690 |
| ○岩手県環境生活部自然保護課 | TEL：019-629-5372 |
| ○岩手県立水産科学館 | TEL：0193-63-5353 |
| ○宮古市産業振興部商業観光課 | TEL：0193-68-9091 |

[参考：陸中海岸国立公園の被災状況]

陸中海岸国立公園の自然資源のうち、北山崎（岩手県田野畑村）の海食崖、つりがね洞（岩手県久慈市）、三王岩（岩手県宮古市）、穴通磯（宮城県気仙沼市）の奇岩等については、津波による被害は確認されていません。

公園利用施設（園地、野営場等）については、全124施設のうち、全壊18%（22施設）、半壊31%（38施設）が津波により被災しました。

環境省では、陸中海岸国立公園の利用拠点である浄土ヶ浜集団施設地区（岩手県宮古市）と気仙沼大島集団施設地区（宮城県気仙沼市）の2地区において、緊急復旧事業に着手し、三陸復興国立公園構想の実現に取り組めます。